

10. 物価

国内企業物価は、緩やかに下落している。消費者物価は、横ばいとなっている。

(前年同期(月)比、()内は前期(月)比、< >内は季節調整済前期(月)比、%)

		2007年	2008年	2008年10-12月	2009年1-3月	2009年1月	2月	3月
国内企業物価		1.8	4.6	(3.9) 2.6	P (3.0) 1.5	(1.2) 0.7	(0.5) 1.6	P (0.2) 2.2
輸出物価		2.2	6.1	(13.1) 11.9	P (3.4) 11.6	(0.9) 13.6	(0.6) 13.6	P (3.8) 7.5
	契約通貨スベ	0.2	2.1	(4.5) 0.0	P (1.3) 2.1	(0.1) 1.0	(0.5) 2.1	P (0.4) 3.2
輸入物価		7.5	9.2	(24.7) 9.5	P (14.6) 22.9	(4.6) 24.8	(2.2) 24.3	P (3.4) 19.6
	契約通貨スベ	6.0	20.6	(17.6) 3.2	P (12.6) 15.2	(3.7) 13.6	(0.7) 14.6	P (1.2) 17.2
企業向けサービス価格		1.4	0.2	(2.1) 2.0		(1.1) 2.4	P (0.2) 2.6	
	海外要因を除くベース	0.2	0.0	< 0.1 > 0.1		< 0.1 > 0.3	P < 0.2 > 0.5	
消費者物価	総合固定基準	0.0	1.4	< 0.6 > 1.1		< 0.4 > 0.0	< 0.1 > 0.1	< 0.1 > 0.5
	生鮮食品を除く総合固定基準	0.0	1.5	< 0.9 > 1.0		< 0.2 > 0.0	< 0.2 > 0.0	< 0.1 > 0.6
	生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合固定基準	0.1	1.3	0.9		P 0.1	P 0.1	0.4
	生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合固定基準 (コアコア)	0.2	0.9	< 0.1 > 1.1		< 0.0 > 0.8	< 0.0 > 0.7	
GDPデフレーター	0.7	1.0	< 1.6 > 0.7		-	-	-	

消費者物価
(東京都区部)
2月 3月(P)
< 0.1> < 0.1>
0.5 0.2
< 0.1> < 0.1>
0.6 0.4
P0.5

(備考) 1. 企業物価、消費者物価は2005年基準、それ以外は2000年基準。Pは速報値。

2. 企業向けサービス価格の海外要因を除くベースは、国際航空旅客輸送、定期船、不定期船、外航タンカー、外航貨物用船料、国際航空貨物輸送を除いたもの。

3. 消費者物価の「生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合」は、生鮮食品を除く総合から、石油製品、電気代、都市ガス代、米類、切り花、鶏卵、固定電話通信料、診療代、介護料、たばこを除いたもの。

4. GDPデフレーターの季節調整済前期比、企業向けサービス価格の海外要因を除くベース及び消費者物価のコアコアは、内閣府経済財政分析総括担当試算値。

